第42巻10号2019年2月1日発行（毎月1日発行）

ONE BOOK ONE LIFE 2019 2月号

ヘレン・ケラーの灯火
Nippon Lighthouse

掲 示 板

３月６日（水）は落語と交流で楽しい１日を

今年の「ボランティア交流会」は３月６日（水）、玉水記念館で開催します。年に一度、当館のボランティアの皆さんと職員が顔を合わせ、親しく交流する催しです。今年は、新しい盲導犬をパートナーに迎えたばかりの上方落語家桂文太さんを迎え、落語とトークを楽しみます。また、今回は特に多くのボランティアの皆様に感謝状をお贈りしますので、ぜひご一緒にお祝いください。友の会総会、美味しいお弁当を囲んでの歓談、お買い得品満載のバザーなど盛り沢山。当日は全館休館となります。お申込みは各係か３階総務係までどうぞ。「友の会」の活動費となるバザー物品のご提供もお願いいたします。

日時　３月６日（水）午前10時～午後３時頃
会場　玉水記念館（肥後橋駅８番出口すぐ）
会費　1,000円（お弁当代）

「ボランティア世話人会」交代のお願い

ボランティア友の会では、２年単位で、各係のボランティア10人の方に「世話人」になっていただき、２ヶ月（奇数月）に１回、「世話人会」を開催しています。当館とボランティアの皆さんとの情報・意見交換を行うとともに、ボランティア交流会、施設見学会など友の会の主催行事を担当していただいています。経験された方は異口同音に、「最初は不安だったけど、色々なことを初めて知れて良かった」と言われます。来年度は６人が交代になります。職員からお声かけした際は、ぜひご協力をお願いいたします。

今年も点訳・音訳体験オープンデーを開催

一人でも多くの方々に点訳・音訳に関心を持っていただき、ボランティア参加者を募るために、「点訳・音訳体験オープンデー」を開催します。当館の活動を知っていただくだけでも結構です。ぜひお知り合いの方にご案内ください。

日時　３月８日（金）・９日（土）、各日11時・12時30分・14時から開始（30分単位で途中参加も可）。各回90分～120分。
場所　当館４階会議室（その後、全館を巡回）

どなたでも歓迎。申込不要。直接ご来場ください。詳しくは当館総務係（電話06-6441-0015）。

ブータンの青年ヨンテンさんが研修に来館

本誌４頁の記事をぜひお読みください。

専門点訳・音訳技術の向上と普及を目指して
毎日新聞大阪社会事業団の第31回専門講習会が終了

毎日新聞大阪社会事業団と当館の共催で毎年行っている専門点訳・音訳講習会の2018年度第31回が終了しました。この講習会は1987年度に開講。過去31回・合計111コースを実施し、受講者の合計は1,962人に達しました。点訳・音訳のボランティア活動については、国がその重要性を認め、2019年度から点訳・音訳ボランティア活動を振興する予算が組まれますが、そこで求められるのは専門的な点訳・音訳技術の向上と普及です。この講習会の修了者の力が点字・録音図書に活かされ、その技術が伝播し、全国に広まることを期待したいと思います。（館長　竹下　亘）

今年度は教科書・教材点訳など4コースを実施

第31回となる2018年度は、以下のような講習会を行い、合計76人の方が修了されました。

◆専門点訳「英語」コース（全８回、受講22人）＝英語点字の国際的な新規則である UEB の実践的な利用と普及を目指す。

◆専門点訳「教科書・教材」実践コース（全５日８回、受講実人数32人）＝一般校の視覚障害生徒に質の高い教科書・教材の製作提供が求められる中、理科、社会、国語、英語、算数・数学、音楽・美術の各教科について、点訳者の質問を基に実践的な点訳のノウハウを講習。

◆専門音訳「英語」コース（全７回、受講11人）＝英語・英文を交えた専門書の音訳ニーズが高まる中、その音訳技法を基礎から講習。

◆専門音訳「東洋医学」コース（全７回、受講11人）＝視覚障害者の東洋医学の学習と治療活動を支える音訳活動を行うための知識を講習。

受講者は当館を含め、近畿各地の点字図書館やグループで点訳・音訳に打ち込んでいる方々で、皆さん、非常に熱心に受講されました。

多数の専門グループが点訳・音訳に活躍中

この専門講習会は、1987年秋、点字教科書・教材の入手に苦労していた視覚障害大学生を支援する点訳者の養成を主目的に始まりました。第１回から３回目までは「専門点訳」のみの講習会で外国語、理数、楽譜、数学コース、後には東洋医学などが行われました。1991年の第４回から「専門音訳」が加わり、英語と図表を皮切りに理数、東洋医学、パソコンコースなどが開講。修了者は所属する施設やグループで活躍されるほか、修了者による専門グループを作り、当館で勉強会を続けながら、専門点訳・音訳のリクエストにも応えてくださいました。

現在も活動している専門グループは、点訳では、グループONE（英語等）、グループα（理数）、アンダンテ（楽譜）、グループ東医（東洋医学）。音訳では、英語チーム、理数チーム、パソコンチーム、東洋医学チーム、ボイスぷらす（音声解説）があります。この他、専門講習を母胎にしたグループ活動や勉強会もあり、研鑽を積みながら専門点訳・音訳活動を展開しています。

専門講習会の全国への波及に向けて

近年、残念ながら全国的に点訳・音訳講習会の応募者、修了者、そして継続的な活動者が漸減傾向にあります。一方、視覚障害者の方々の読書ニーズは多様化し、通常の技術では製作できない専門資料の点訳・音訳の必要性も高まっています。当館では、全国に類のないこの専門講習会をモデルに、今後、全国各地で専門点訳・音訳講習会が開催され、熟練の点訳・音訳者が増えるように働きかけていきたいと思います。

過去31回の開講コースと受講者数

専門点訳			専門音訳		
コース	回	人	コース	回	人
外国語	8	137	理数	4	52
理・数	10	110	英語	8	99
楽譜	8	104	東洋医学	9	138
触図・触知	9	147	図表	8	165
教科書	2	94	パソコン	7	100
東洋医学	3	41	古典・文学	5	98
試験	2	43	音声表現	4	200
古典	2	31	音声解説	5	130
パソコン	1	12	その他	16	261
合計	45	719	合計	66	1243

「点字付きかるた」の楽しみを全国に広げるために

「大阪点字付きかるたを楽しむ会」代表　兵藤美奈子

私たち「大阪点字付きかるたを楽しむ会」は、一昨年の11月から２か月に１度、奇数月の土曜日に情報文化センター４階の会議室で活動しています。全盲の子どもさんから年齢の高い方まで幅広い人たちが集まって、百人一首かるたを楽しんでいます。その様子は昨年、ラジオ大阪の「話の目薬ミュージックソン」という番組でも紹介していただきました。会の名称に「大阪」と入れたのは、同じような活動が全国各地に広がっていけばとの願いを込めてです。

実は2020年、オリンピック・パラリンピック東京大会の協賛イベントに合わせて、「バリアフリーかるた競技大会（仮称）」（一般社団法人全日本かるた協会主催）の開催が予定されており、そこで点字付きかるたが使用されます。この大会に向けて、全国各地で機運が高まり、多くの視覚障害者が参加し、盛り上がっていけると面白いだろうなと思っています。

つい最近まで、点字の付いた百人一首は市販されておらず、手作りのものを使用するほかありませんでした。このため、小さい頃から視覚障害者だった方からは、「これまでほとんど百人一首に触れたことがなかった」という声も聞かれます。また、点字を習い始めたばかりの中途視覚障害の方も参加してくださり、「点字がスラスラ読めなくても楽しめた」との感想をいただいています。

毎回の活動では、次のような方法で百人一首かるたを楽しんでいます。

①「坊主めくり」＝京都ライトハウスが製作・販売している「お坊さんめくり」を使用します。姫は「メ」⠍、お坊さんは「コタ」⠉⠁、殿様は棒１本⠒と、点字が付いた札を使います。点字が不慣れな方も親しみやすく、目をつぶった晴眼者が全盲の人に「これ何？」と尋ねる場面も。

②「四人一首」＝二人が対面し、正方形の台の四隅に１枚ずつ、計４枚の札を置き、取り合います。最後の１枚がなくなったら別の１枚を補充し、計10枚で対戦します。「Ａさんの手前の窓際は○○の札」「Ｂさんの手前の廊下側は××」

「かるたを楽しむ会」の活動風景

と場所を覚え、記憶と瞬発力勝負の対戦が繰り広げられます。「春すぎて…」の「春」、「瀬をはやみ…」の「せ」を聞いた瞬間に手が動くスピード感は迫力満点です。

③10枚×２セットの札を用意し、2020年のかるた大会と同じ形式で行うプレー＝二人が対面し、10枚ずつの同じ札をそれぞれの目の前の台の上に並べます。読み上げられた札を持ち上げ、早く審判に見せた方が勝ちです。審判に見せるまでは手持ちの札なので、ロービジョンの方は目に札を近づけて確認することもＯＫです。

④100枚並べた札を取り合う遊び＝時間はかかりますが、子どもには大人気で、こちらも盛り上がります！

視覚障害者が楽しめる余暇の過ごし方はまだまだ少ないと感じています。点字付きかるた普及の取り組みが視覚障害者の楽しみの幅を広げ、楽しく点字を学ぶきっかけにもなればいいなあと思っています。この記事を読まれた方はもちろん、近くに関心のありそうな方がおられましたら、私たちの会のことをぜひご紹介ください。

次回の開催は以下の通りです。

日時　３月９日（土）13時30分～16時30分
場所　情報文化センター４階会議室３
問い合わせ先
兵藤美奈子　putti-castle205@key.ocn.ne.jp
野々村好三　090-3841-9107

なお、記事中①と③で使う百人一首かるたは、京都ライトハウス情報製作センター（電話075-462-4446）で購入することができます。

ミャンマー、ベトナム、ブータンからダスキン研修生が次々に来館

当館では、ダスキン愛の輪基金の「アジア太平洋障害者リーダー育成事業」に協力し、毎年、視覚障害の青年の研修を行っています。これは2000年から始まり、今年で20回目。当館が迎えた研修生は19ヶ国28人になりましたが、昨年末から研修生(修了生)の来館が相次いでいます。

12月15日、18年ぶりに来館したのは、第１期、ミャンマーのメイ･カン･チット･キンさん。彼女は日本で結婚し、二人の子どもを産み育てた後、母国に戻り、日本のNPOジャパンハートのヤンゴン事務所の責任者をしています。今回は現地職員の日本研修の同行・通訳のために来日。「次はミャンマーの視覚障害者を連れてきて、最先端の情報提供サービスを見学させたい」と帰って行きました。

続いて１月25日に来館したのは第13期、ベトナムのダオ･トゥ･フオンさん。彼女は2012年の帰国後、ハノイで読書障害の学生を対象にマルチメディアデイジー教科書を製作するNPO「Lift You Up」を設立。今回は東京で開催されるダスキン修了者らのセミナーに招待されたものですが、当館に立ち寄るため、関空経由で来日し、７年前に交流した職員やボランティアとの再会を喜んでいました。

そして、今年第20期生として、３月５日から研修に来館するのがブータンのヨンテン･ジャムツォさん(27歳、男性、進行性の弱視)です。

ブータンはネパールの東、北を中国（ヒマラヤ山脈)、南をインドに挟まれた国で、九州ほどの面積に約７０万人が暮らしています。

ブータンの正装で寺社参拝するヨンテンさん

ヨンテンさんは同国初の研修生。進行性の弱視で、盲学校を卒業後、首都ティンプーで障害者団体のスタッフをしています。非常にまじめで、敬虔な仏教徒でもあり、今回の研修では、視覚障害に関するあらゆる情報を収集し、帰国後は、同国初の視覚障害者団体を作りたいと意欲を燃やしています。３月６日のボランティア交流会にも参加予定ですので、館内で出会ったら、ぜひお声をかけてください。

この「感謝報告」欄は、当センターの事業にご協力いただいた方々のお名前と内容を感謝を込めてご紹介するものです。本号では2018年12月分を掲載いたします。大勢の皆様のお名前と幅広い活動内容を限られた誌面に収めるため、見にくい編集や掲載順の一部変更、敬称の省略等をどうかお許しください。

♣ 点 字 製 作 ♣

12月分完成点字図書

12タイトル41冊(書名、編著者、冊数、点訳者、校正者)

英語長文レベル別問題集２
（安河内哲也 他） 4冊
点･校:グループONE

英語長文レベル別問題集３
（安河内哲也 他） 4冊
点･校:グループONE

英国公文書の世界史(小林恭子)
4冊 点:永藪直子
校:G校正 平野 健

おそロシアに行ってきた
（嵐よういち） 3冊
点:中西智子 校:浦田登志子
宗像真李子 橋詰玲子

91歳の現役漢方医が見つけた
免疫力を高めるほどほどな
生き方(林盈六) 2冊
点･校:G東医

JRニュース2019年1月号
（交通新聞社編） 3冊
点･校:金曜日グループ

10万個の子宮(村中璃子) 4冊
点:浦田登志子
校:G校正 橋詰玲子

信じてはいけない(平和博) 3冊
点:島谷久美子
校:G校正 橋詰玲子

好きになった人(梯久美子) 3冊
点:橋本和代
校:G校正 八木光子

東洋医学の宇宙(藤本蓮風) 3冊
点･校:G東医

狙われた島(カベルナリア吉田)
5冊 点:山本普実雄
校:G校正 都解節子

封神演義(藤崎竜)　3冊
　点:都解節子
　校:G校正　橋詰玲子

♠ 録 音 製 作 ♠

12月分完成録音図書

23タイトル(書名、著者、録音時間、音訳者、校正者、編集者)

アラジンとお菓子
　(M・サルーム 他)　4:20
　音:脇本登志子
　校:前田元子　伊東晴子
　編:山崎千代子
うつの人の風呂の入り方
　(秋田巌)　4:38
　音:佐藤保子
　校:立上敦子　髙岡博子
　前田元子
　編:山崎千代子
お菓子を彩る(吉田菊次郎)　5:23
　音:飯村紀子
　校:東 佳子　米谷治子
　山崎千代子
　編:辻野玲子
行列のできる胃カメラ屋
　(倉持章)　4:27
　音:杼村明子
　校:金井典子　植田美穂子
　編:荒木良子
吉良の白髪(福岡薫)　6:37
　音:渡邊周子
　校:濱 欣子　前田元子
　土井賀津子
　編:柳本絹子
紫文要領(本居宣長)　8:05
　音:田宮恭子
　校:山中眞理子　水野順子
　町田美樹子
　編:八田芙未子
清風の記憶(深江允)　2:58
　音:壁谷岑子
　校:久保洋子　岡村佳子
　荒木良子
せつない動物図鑑
　(B・バーカー)　3:14
　音:平田佳子
　校:岡 香代子　前田元子
　編:岡村佳子
訴訟をするならこの1冊 第6版
　(石原豊昭監修)　13:35
　音:溝渕久美子
　校:福島博子
「太陽の塔」岡本太郎と7人の男(サムライ)たち
　(平野暁臣)　6:30
　音:松本紀代
　校:橋本万里　郡 薫
　山崎千代子
　編:辻野玲子
通天閣さん(高山トモヒロ)　6:52
　音:谷澤耀子
　校:岡 香代子　阪本由美子
　八田芙未子
　編:寺下千秋
なにわの事もゆめの又ゆめ
　(北川央)　5:09
　音:遠藤敬子
　校:山本雅子　米谷治子　坂口幸子
　編:川端正子
野尻抱影(野尻抱影)　6:00
　音:澤田和代
　校:米谷治子　伊東晴子
　編:山崎千代子
肺炎は「口」で止められた!
　(米山武義)　5:16
　音:白石里佳
　校:山田喜志子　髙岡博子
　土井賀津子
　編:辻野玲子
肺がんステージⅣ山好き女の挑戦
　(渡辺国男 他)　8:06
　音:荒木節子
　校:中澤康子　阪越紀子
　編:石井ふみ代
ハイジ神話
　(J・M・ヴィスメール)　11:25
　音:藤森容子
　校:神野千晴　伊東晴子
　渡辺一枝
　編:本村英子
バカに見える人の習慣
　(樋口裕一)　5:41
　音:佐藤保子
　校:立上敦子　米谷治子
　植田美穂子
　編:岡村佳子
バナの戦争(B・アベド)　5:03
　音:川端真知子
　校:桂 公子　二宮真理　前田元子
　編:山崎千代子
ブラック企業経営者の本音
　(秋山謙一郎)　3:48
　音:山田啓子
　校:松浦洋子　土井賀津子
　編:辻野玲子
プルーストと過ごす夏
　(A・コンパニョン 他)　9:41
　音:胸永幸子
　校:竹下正子　岡村佳子
　松井喜美代
　編:本村英子
へんな星たち(鳴沢真也)　9:30
　音:福島博子
　校:溝渕久美子　木村純子
ゆら心霊相談所２
　(九条菜月)　5:49
　音:渡辺一枝
　校:岩崎千佐子　鳥山正彦
　下山とよみ
　編:阪口雅代
用心棒無名剣(いずみ光)　6:19
　音:前田綾子
　校:伊志峰和代　嶋林茂子
　山崎千代子
　編:若槻敬子

【お詫び】前号に掲載した11月分の完成録音図書の製作者に誤りがありました。お詫びして再掲載します。

となりの生物多様性(宮下直)
　4:50
　音:夛田禮子　校:金井典子
略奪した文化(松本剛)13:37
　音:濵名あきよ
　校:下山とよみ　田宮恭子

♥ プライベート製作 ♥

点字図書

Missa in C /C major KV220
(W.A.MOZART) 1冊
点・校:橋本和代 田中伸子
辻野純代

エブリスタディ2017年7月号 4冊
点:野村惠美子 古財芳子
校:塚本壽子 松井育子

木立ち(箏曲楽譜) 1冊
点・校:鴻上真理 奥村純子
前田美代子

「金平糖」第132回短歌サロン 1冊
点:待田敏彦 校:若林安也子

録音図書

神々の涙(黒木昭征) 8:33
音:石原英子
校:野村昭子

同行援護関係書類
(説明書・契約書) 1:07
音・編:辻野玲子

◆ 定 期 刊 行 物 ◆

『ONE BOOK ONE LIFE』2019年1月号
発送:西垣泰子 山田一弘
木下正義

『読書』2019年1月号
デイジー版 1:05
音:寺下千秋 校:下山とよみ
発送:板波キミ 井川倭文子
宮野興子 並木昌子 宮崎ナオヨ

『英語よもやま通信』
デイジー版2019年1月号 2:24
音・校・編:情報文化センター
「英語チーム」
伊東晴子 金本季子 川端真知子
小林幸子 中島美穂 中原尚子
野崎淳子 前田元子 的場操代
山崎千代子 脇本登志子

『子供の科学』
デイジー版 2018年11月号 3:56
音・校・編:グループ汐(ゆうしお)
井駒多津子 岸田素子 吉川弘美
澤田美那子 夛田禮子 田中英子
土井明美 南浦京子 宮 清子
吉田 薫

『日経パソコン』
デイジー版2018年12月号 4:51
音・校・編:情報文化センター
石井那智子 小倉玲子 片岡珠子
桂 公子 金井典子 川端真知子
北川温子 木村純子 小林幸子
小森佳津子 坂口幸子 阪本由美子
佐々木マス子 佐山敦子 嶋川真理子
下山とよみ 夛田禮子 寺下千秋
寺田美枝子 西村郁子 二宮真理
橋本万里 浜本裕子 福島博子
前田元子 三上 菊 目連雅子
横山時子

『お役立ち目録 2019年1月号 ～視覚障害～』
デイジー版 0:12
音:寺下千秋 校:下山とよみ

『サイエンスかわら版』
デイジー版 2018年11月号 4:41
音・校・編:情報文化センター
「理数チーム」
河原眞知子 木村純子 夛田禮子
寺田美枝子 松本紀代 溝渕久美子
横山時子

『週刊新潮』デイジー版
◆2018年12月6日号 9:16
今岡松代 岡村勝彦 奥田和美
加藤紀美子 上田啓子 河原眞知子
衣田智恵美 木村加代 黒河典子
正田潤子 竹村京子 中村千賀子
中村直美 中本和代 野村美穂子
東浦雅代 久富恭子 兵頭つね子
深津綾子 福田佳代
編:中本和代

◆2018年12月13日号 9:44
井尻府三重 大里いずみ 大島幸枝
大橋恵子 大脇朱美 岡﨑節子
長村明子 上村裕子 坂口幸子
坂本雪枝 阪本由美子 佐藤公平
澤井 稔 地福延代 鈴木恵子
武市敦子 寺下千秋 林 由子
兵頭賢一 平田惠美子 平野さち
増田典子 向髙寿子 山本晴代
編:小森由紀子

◆2018年12月20日号 9:51
荒木節子 池田和子 岩谷友子
太田貴子 越智真弓子 北村優美子
帰村千恵 清水百世 新熊美衛子
髙久俊子 詫摩多美子 田渕浩子
寺西竹子 当房公子 中本和代
成田由紀 西村道子 西山トシ子
直場徳宥 橋本明子 橋本佳子
星子鐵郎 前田元子 松原和子
柳内登喜子 山下 豊 大和澄子
編:中本和代

◆2018年12月27日号 9:50
有川美津子 飯島令子 井尻府三重
岩田真智子 大塚しづ子 大森恵子
岡﨑節子 長村明子 加藤和夫
上村裕子 川添美智子 川端砂代子
坂本雪枝 佐藤圭子 佐藤公平
佐藤保子 澤井 稔 沢田玲子
嶋津美香 嶋林茂子 田宮加代
塚本和江 坪田捷子 西岡千代子
橋村惠子 濵 欣子 兵頭賢一
平田惠美子 弘津千加子 古川京子
前田元子 森口慶子 山本スズ子
横山栄子 和田啓子 和田ゆう子
編:古跡眞知子

◆新潮音訳協力グループ
八幡市民図書館朗読ボランティア
サークルよむよむ
奈良県視覚障害者福祉センター
「草笛会」
グループN-BUN デイジー大阪

『シネマデイジー目録 12月号』1冊
点:雪岡加奈子 校:瀧田愛子

❦ 館内お手伝い ❦

図書･情報サービス

飯村康志　板波キミ　板谷照美
上田敬子　海上映一　小椋美智子
片岡忠克　木村謹治　帰村千恵
小寺高子　小林弘子　武部はつ子
塚本紀子　当房公子　野間絹子
逸見恵子　宮嶋昌代　宮野興子
森本益子　若槻敬子　渡邊洋子
[茨木市バラの会]
堂 晴美　永崎利恵

◆12月の貸出実績

点字　189tl　DAISY　3573tl
テープ　19tl

★12月の人気貸出図書★
（当館製作図書。順不同。）

【点字図書】
病気のサインは足裏で読む
（前沢香苗）
赤い傾斜(勝目梓)
大阪府民のための巨大地震への備え(日本赤十字社大阪府支部発行)
ハーバード日本史教室
（佐藤智恵）

【録音図書】
かかりつけ医の選び方
（神野哲夫）
[ｼﾈﾏ･ﾃﾞｲｼﾞｰ]ホーム･アローン
(C･コロンバス監督)
忍びの乱蝶(富田祐弘)
心に届く話し方65のルール
（松本和也）

整理･情報サービス

板波キミ　板谷照美
鱗星千恵子

電子書籍

池尻三千子　西村佐世子

情報システム

森田敏子

❣ 対面リーディング ❣

青木幹雄　秋本直美　兄井寿美子
池本滋子　一色和子　犬塚敬彦
上ノ山禎子　後 恵子　江口不二子
大坂陽子　大島幸子　大西順子
岡﨑節子　奥井秀子　奥西規代子
片山紀子　桂 公子　鎌田 潤
神谷考子　河内町子　河上千鶴
菊池雅子　栗山豊實　香西麻里子
古賀和子　小杉洋子　小山妙美
坂本雪枝　澤井 稔　島 美緒
首藤博子　神保克子　高橋美代子
髙橋由紀江　谷崎節子　田伏惠子
津村香順　藤堂麻須子　中野龍子
中本由美　長岡彰子　奈良典子
西川真知子　直場徳宥　野村京子
畠田幹子　林 久利　福島悦子
福地京子　麓 孜子　古木昭子
本荘一子　前田芳野　増尾明子
増山多惠子　待田敏彦　松田洋子
南 礼子　向井民子　望月 明
森田 陞　安井和久　山内一子
山下喜美　山田栄利子　米田るみ子
12月　利用者15人･71件
ボランティア66人

『対面リーディング通信』編集

木村謹治　澤井 稔　望月 明

☆ 電子書籍 ☆

～一ツ橋綜合財団助成事業～
マルチメディアデイジー図書をはじめとする当館の電子書籍は、公益財団法人一ツ橋綜合財団のご助成により製作されています。

◆マルチメディアDAISY図書

理系大学生活ハンドブック
スキャン･OCR:岩井和美
テキスト化:加藤珠子　森田敏子
画像製作:加藤珠子
DAISY･音声(TTS)編集:足立佐紀子
DAISY校正:吉川順子

◆プライベート製作

かんたん合格ITパスポート教科書
平成30年度
中川幸子

✎ 音 声 解 説 ✍
（ボイスぷらす）

◆シネマ･デイジー

「シックス・センス」
ナレーション:鹿津直美
台本制作･編集:勝亦悦子
鹿津直美
編集校正:松原 博

◆上映協力

わろう座映画上映会
「ホーム・アローン」(12月22日)
大桑久美子　加藤由美子
阪口雅代　那須由美子
廣野美代子　藤井倫子
古澤満寿枝　松永和子
松原 博

✉ パソコンサポート ✉
（ボイスネット）

【12月実績】
例会:石川昌宏　伊藤 勇
木村朱美　阪本敏弘
村上栄一
HP更新:中条正信
週報:阿佐和幸

❋ ご 寄 附 ❋

乙訓点訳サークル
日本基督教団北白川教会
青木惠子　上田道子　上村真寿美
鈴木ますみ　仙元順子　髙梨智子
玉置明美　中村華代　西野隆士
阪東壽夫　舟橋雄一　匿名4件
（敬称略をご容赦下さい）

小林幸一郎氏が片岡好亀賞を受賞

昨年10月号で紹介したNPO法人モンキーマジック代表理事の小林幸一郎氏が、名古屋ライトハウスの創設者を記念した愛盲報恩会・第13回片岡好亀賞を受賞されました。当館とも関わりが長く、推薦者は公私ともにお付き合いのある林田職員で、授賞式にも同席しました。小林さんは大学卒業後、28歳の時に網膜色素変性症を発症。大きな衝撃を受けましたが、ロービジョンクリニックに出会い、高校時代から続けてきたクライミングを活かしてモンキーマジックを設立。数々の大会で優勝しながら、障害者向けクライミングの活動を展開されており、今後のさらなる活躍が期待されています。

－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－

ボランティア友の会世話人会報告

１月10日(木)10:00～11:30

出席者:小倉、高階、橋本、雪岡、増尾、川添、小泉、三原、小林(館から竹下、林田、松井)

〈館からの報告〉

・「マラケシュ条約」発効と図書貸出利用規約について

〈協議事項〉

・来年度の世話人交替について

・ボランティア友の会交流会、総会について

〈次回〉３月５日(火)10:00～

－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－

【訂正】前号３頁「ベストセラーのサピエ製作状況と完成予定期間」で、以下の太字２ヵ所が誤っていましたので、訂正します。

◆2018年7月のベストセラー「単行本･ビジネス」

順位	原本名	出版年月	点訳	録音	ＴＤ
			製作状況と期間		
1	1日1ページ、読むだけで身につく世界の教養365	18/5	**〇1**	**△12**	△14
10	大富豪からの手紙	18/3	△13	**△6**	×

表の見方：「TD」はテキストデイジーの略。「〇１」は製作済みで原本発行から１ヶ月で完成、「△12」は製作中で完成予定は原本発行から12ヶ月後、「×」は未着手の意味。

あ ゆ み

【１月】

７日 仕事始め

８日 ボランティア活動･サービス再開

10日 ボランティア世話人会

19日 見学:きららの会
オープンデー(館内見学日、３人)

24日 見学:大阪医専視能訓練士課程
見学:厚生労働省障害保健福祉部長

30日 全視情協･点字担当職員研修会
(～31日、東京、奥野、松本)

31日 わろう座映画体験会「美女と野獣」

予 定

【２月】

16日 オープンデー(館内見学日、要予約)

22日 わろう座映画体験会「釣りバカ日誌16」

【３月】

６日 ボランティア交流会(玉水記念館、全館休館)、職員会議

８日、９日 点訳･音訳体験オープンデー

編 集 後 記 左記に掲載されている授賞式後に視覚障害の方とのクライミング交流イベントにも小林さんと参加してきました。楽しく登っている小林さんを見ていると『知好楽』という言葉が浮かびました。「これを知っているだけでは、愛好する人には及ばない、これを楽しんでいる人にはさらに及ばない。」論語の一節です。何事にも一生懸命だけど、常に楽しんでいる姿は見習いたいです。おめでとうございます。(茂)

ONE BOOK ONE LIFE（ワン ブック ワン ライフ） 2019年２月号
発 行 社会福祉法人日本ライトハウス
情報文化センター(館長 竹下 亘)
住 所 大阪市西区江戸堀1-13-2(〒550-0002)
TEL 06-6441-0015 FAX 06-6441-0095
E-mail info@iccb.jp
表紙絵 武部はつ子
発行日 2019年２月１日
定 価 1部100円 年間購読料1,000円